

## 「夢・情熱・挑戦」

校長 佐藤 正道

本校は明治37年に開校し「文武両道」「至誠勤労」の校風の下、工業技術者の育成に努めてきました。同窓生は約2万8千名となり、国内外の様々な分野で活躍しています。

改めて本校の歴史の重みを感じます。建学の精神を再認識し「夢・情熱・挑戦」を掲げ「社会の発展に貢献できる人財（宝を意味します）の育成」を目指すとともに「ものづくりを通したひとづくり（人格形成）」に尽力します。

夢を持ち、その実現に向け情熱を注ぎ、果敢にチャレンジし続けることが大切です。挑戦の継続は必ず大きな力と変化を生み出します。それが社会の発展に貢献できる人財の育成に繋がるものと確信しています。家庭・地域・学校の連携を密にし、生徒の夢が実現できるよう支援します。皆様方のご協力をお願いします。



令和7年度

学校経営・運営ビジョン

# 福島県立会津工業高等学校

生徒の輝かしい未来のために  
社会の発展に  
貢献できる人財の育成

～夢・情熱・挑戦～

教育方針

教育基本法・学校教育法に基づき、高等普通教育及び工業教育を施して、心身ともに健康で、社会の進歩・発展に貢献できる工業技術者の育成を図る。

教育目標

- (1) 人格の完成
- (2) 社会性の涵養
- (3) 真理の探究
- (4) 工業技術の習熟
- (5) 健康の保持増進

校訓

創造 新しいことを生み出すこと。  
自律 自分を創ること。  
礼節 自分を律し、責任を持って行動すること。  
礼節を守ること。  
誠実 真心を持って人や物事に接すること。

## 学力の向上

学ぶ意欲を育成し、基礎学力の定着を図ります

### 【1】基礎学力の定着

- ・少人数授業やT T授業を通して基礎学力の定着と学力の向上を図ります。
- ・社会との繋がりを持たせた授業や教科横断的な授業を通して、分かる授業を行います。

### 【2】専門性の向上

- ・体験的・実践的学習を通して、専門の知識や技術・技能を習得させます。
- ・他科や他校との連携協働学習から発想力、創造力、活用力などを高めます。
- ・SDGsを踏まえた探究活動や課題研究を推進します。

### 【3】授業力の向上

- ・互見授業やICTの活用を通して、授業力を向上させ、アクティブ・ラーニングの視点から授業改善をします。
- ・観点別評価を指導に繋げます。

## 希望進路の実現

本校教育の活性化を図り、進路実現を目指します

### 【1】キャリア教育の充実

- ・進路実現100%達成を目指します。
- ・入学時からの段階を踏んだ進路指導と、実践的支援を行うことでキャリア形成を推進します。
- ・企業見学、インターンシップ、進路ガイダンス、外部講師講座、企業説明会などを通して、望ましい職業観を身に付けさせ、進路選択に役立たせます。
- ・4年生大学や上級学校への進路対策として、計画的に個別指導します。
- ・離職の防止を講じます。

### 【2】資格取得指導の充実

- ・社会で通用する資格・検定を推奨し、講習会や課外指導を行います。

### 【3】各種コンテストへの参加

- ・ものづくりコンテストやロボット競技大会等での上位入賞を目指します。

## 社会性の育成

社会で通用する思考力・判断力・行動力を育成します

### 【1】基本的な生活習慣の確立

- ・挨拶を励行させます。
- ・時間厳守、規則順守を徹底させます。

### 【2】規範意識の醸成

- ・TPOに応じた態度や言葉遣いができるよう指導します。
- ・社会で通用する身だしなみとなるよう指導します。

### 【3】安全・環境教育の推進

- ・日常生活において、KY活動、5S活動、5R活動の重要性を理解させ、実践させます。
- ・道徳観・工業倫理観を養います。

### 【4】自己肯定感の醸成

- ・各種行事を活性化させ、協働する心を養います。リーダーを育てます。
- ・部活動を通して、やり遂げる力を身に付けさせます。上位大会へ導きます。

## 地域との連携

家庭・地域との連携を推進します

### 【1】家庭・地域との情報共有

- ・スクールガイドや動画等を用いて、中学生、保護者、地域の方々に本校の特色・魅力を伝えます。
- ・学習内容や学習成果等をHPにて、外部に発信します。
- ・PTA・体育文化振興会、同窓会との連携を深めます。

### 【2】産官学連携の強化

- ・企業や各種団体を積極的に訪問し、信頼関係を構築します。
- ・会津産業ネットワークフォーラムとの連携協力体制を強化します。
- ・地域イベントに参加協力します。

### 【3】学校運営の改善

- ・授業や課題研究発表会を公開します。
- ・学校評議員等の助言やアンケートの結果を基に学校運営の改善を図ります。
- ・服務倫理委員会を定期開催します。